



# 森のなかま

2014年8月号  
NO. 76 (継続221号)

NPO法人かながわ森林インストラクターの会 <http://www.forest-kanagawa.jp>

発行人 久保 重明

〒243-0014 厚木市旭町1丁目8-14・グリーン会館 TEL046-280-4101・FAX046-280-4102

## 『第33回 横浜開港祭 2014 街頭キャンペーン』

みなとみらい臨港パーク 5月31日(土)、6月1日(日)、2日(月) 全て真夏日

<開港祭>の旗

< 副理事長 森本 正信 5期 >

久し振りに三日間の開催となった第33回横浜開港祭。85万人もの来場者規模を誇るイベントだけに、毎年のことながら期待と緊張感が高まる。初日から真夏日スタートとなり、丸太切りの場所を、クスノキの木陰に移設。いつもの賑いで無事終わることが出来たが、フルラインでの展開だけに、全体の流れ(注)の丁寧な説明が必要だったようだ。今後とも、PDCAを回していきたい。

(注)紙芝居・涵養実験・クイズ→景品→丸太切り(台調製)→どんぐりクラフト(土産)+緑の募金

風に翻る  
水源の森林づくりの旗

### キャンペーン実施内容

- (1) 県が推進している「水源の森林づくり事業」についての普及啓発と高揚
- (2) 紙芝居・クイズと水源涵養機能実験により、更なる理解を促進
- (3) 間伐材丸太切り体験により、森林づくりボランティア活動への参加を喚起
- (4) 木工教室での<体験型>イベントコーナーの展開
- (5) トラスト会員勧誘および普及啓発活動など

|       |          |                        |          |      |   |    |      |
|-------|----------|------------------------|----------|------|---|----|------|
| 参加者数： | 5/31 (土) | 大人                     | 129名、子ども | 118名 | ⇒ | 小計 | 247名 |
|       | 6/1 (日)  | 大人                     | 186名、子ども | 196名 | ⇒ | 小計 | 382名 |
|       | 6/2 (月)  | 大人                     | 110名、子ども | 233名 | ⇒ | 小計 | 343名 |
|       | 3日間 計    | 大人                     | 425名、子ども | 547名 | ⇒ | 合計 | 972名 |
|       | 残念       | 1000名突破ならず ⇒ 来年こそは突破!! |          |      |   |    |      |



設営と開始前ミーティング

さあーキャンペーンスタート

受付

緑の募金をして景品を当てよう



紙芝居

水涵養機能実験

良く聞いてくれた人にはお土産を

大切な森林のお話と実験



初めて使うノコギリでの丸太切り

真剣に制作

仲良し4人、良い作品ができたぞ!

丸太切りと  
どんぐりクラフト



緑の募金 ありがとう



(写真:主に伊藤 恭造氏 7期、一部 広報 小池)



森林部会 平成26年度「第二回竹林整備研修会」 (第一回は5月11日でした)  
 県立21世紀の森 マダケ展示林、6月29日(日)9時30分～15時、曇り、参加者19名

<森林部会 中元 秀幸 10期>

前日から降っていた雨もJR松田駅に集合する頃には止み、参加者19名は車に分乗し21世紀の森へ向かった。オリエンテーションの後、竹林整備の講義を行い、今年は「かながわ森林づくり活動」年14回中4回が竹林整備であるせいか真剣に耳を傾ける人が多かった。講義後の作業は前回(5/11実施)沢から引き上げた大量の竹の玉切り、そして枝払いをした。雑になりがちな集積方法は ①玉切りした稈は端を揃え ②枝払した枝は枝元を揃えて置く等に力を入れ、竹林景観向上に努めた。

午後からは折れて沢側に倒れている竹を地際の節の上で伐り沢から引き上げ午前と同じ処理をした。また、傾いている竹の枝の部分(テングス病にかかった枝が多い)の1/2位から切り直立させた(先止め)。作業終了後道路から観たマダケ展示林は、整備した部分と未整備部分の違いが明確に判るのに満足しながら21世紀の森を後にした。最後に、21世紀の森の皆様にご協力頂きお礼申し上げます。

今回(6/29)の作業後 スッキリ!



(写真撮影:滝澤洋子 氏 5期、佐藤武晴 氏 5期、小野幸広 氏 7期)

普及啓発部会 『研修会』

6月14日(土)、晴れ 場所:やどりき水源林

<普及啓発部会

堀江 精三郎 4期 >

- ① 森は緑のダム実験 学校で実施する過程をそのまま実施して次回の参考にする。
- ② 次に木がため込む二酸化炭素の量を測ろうの研修を行う。  
学校に売り込んで実施の確約を早急に取りたい。
- ③ 午後からシュロバッタ作りに挑戦した。
- ④ 残りの時間でラワンの種飛ばし(ロケットラワン)を行い回転の多さにびっくり。  
有意義な研修であった。

森は緑のダム実験



シュロバッタ作り



人も自然も いきいき 丹沢

丹沢の自然再生に取り組む  
 丹沢大山自然再生委員会ホームページ  
<http://www.tanzawasaisei.jp/>

## 自然観察部会 平成26年度 『春の探鳥会』

大磯の高麗山(こまやま) 照ヶ崎(てるがさき) 周辺、5月24日(土)／31日(土)、両日も快晴

## &lt; 自然観察部会 赤崎 さほり 12期 &gt;

講師：高橋 恒通 氏 3期、武本 弘次 氏 7期

今年の春の探鳥会は無事に二日間とも開催され、いずれの日程からも参加者から大好評でした。新しい知識が増えた、初めて出会った野鳥がいた、説明の仕方が勉強になった…等、嬉しい感想を参加者の方から多数いただきました。また、今回初めて探鳥会に参加してくださった方も多く、嬉しい限りです。参加者の皆様、講師のお二方様、本当にありがとうございました。

さて私は野鳥観察の初心者なので、今回の探鳥会の目的である「アオバト」について全く知りませんでした。大磯町のHPでは「全長約33cmの中型のハトで全体が緑色の美しい羽色、頭から胸にかけては黄味色が強く、腹部は白っぽい色。翼の肩の部分がブドウ色をしたのが雄で、雌との見分けが容易。食べ物は木の実や果実が主体。」とあります。このアオバトが見られる照ヶ崎海岸は「大磯照ヶ崎のアオバト集団飛来地」として神奈川県天然記念物に指定されており、夏になるとアオバトは丹沢山地から飛来し、ナトリウム摂取のため、海水を飲みに来ているとか。

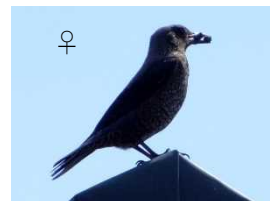


カワラヒワ

という訳で当日、5月とは思えない夏のような暑さの中、平塚駅からバスで高麗神社へ向かい、高麗山から照ヶ崎にむけ、歩きながら野鳥を探しました。出会えた野鳥は「コゲラ、ヒメアマツバメ、カワラバト(ドバト)、アオバト、カモメの仲間、トビ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ミズナギドリ(ミズナギドリ)、ツバメ、イワツバメ、インビヨドリ(ペアで育巢中)、ムクドリ、シジュウカラ、エナガ、ヒヨドリ、メジロ、ウグイス、スズメ、カワラヒワ、ガビチョウ」の21種でした(声だけでも含む)。

ご夫婦で子育て中の  
インビヨドリ

♂



♀



アオバト

(写真撮影：自然観察部会&amp;広報 小池 哉 12期)

アオバトは緑色なのに「アオ」なのは、古来より日本では緑がアオ色(信号機も緑なのにアオ色ですよ)ということだそうです。海岸の岩場に向かって懸命に羽ばたいて降り立ち、海水を飲むかわいいう姿に参加者全員で感激しました。帰り道では平塚在住の参加者が地元のおすすめスポットを沢山紹介してくださり、歴史やグルメにも詳しくなり大満足で大磯駅にて解散となりました。

参加者：菊地①、鈴木友③、鈴木松⑤、有田⑥(奥様同伴)、野田⑧、小林富⑩、佐藤裕⑪、松永⑪、  
吉田⑪、加藤暖⑫、小池⑫、渡辺敏⑫、江頭⑬、源島⑬、松石⑬、水上⑬、赤崎⑫



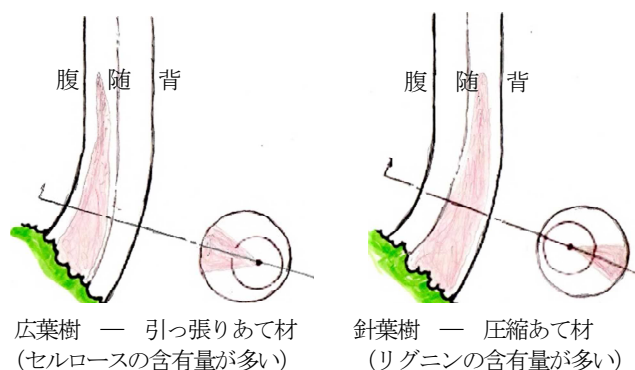
かながわ森林インストラクターの会は『緑の募金』支援団体としても取組んでいます。  
全国で5番目/NPO法人で初委嘱されています。



## 森のめぐみ シリーズ

枠組は桜の小枝です

植物はセルロース、ヘミセルロース、リグニン、抽出成分、無機質、デンプン、タンパク質などの成分で形づくられています。含まれる成分の割合は植物の種類によって違い、木や草の違いによっても異なります。同じ木本類でも広葉樹、針葉樹で異なり、さらに同じ木でも葉や材などの部位によっても大きく異なります。これらの成分の中で木材を形づくっている主な成分はセルロース、ヘミセルロース、リグニンという成分です。木材の場合、一般的にセルロースが40～50%、ヘミセルロースが15～25%、リグニンが20～35%を占めています。木が斜面に生育するときに曲がった根元の上に垂直に成長していきますが、この曲がった部分を「あて」と言います。「あて」材の場合にはリグニンを40%近くも含むものもあります。



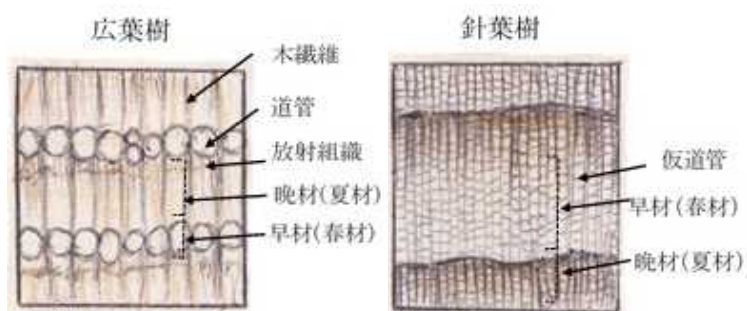
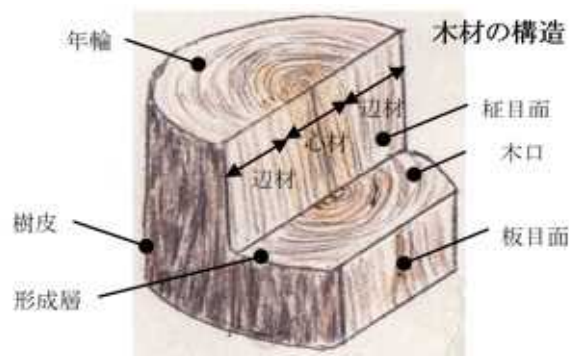
これらの3成分は木材では量的に多いので木材の主要三大成分と呼ばれています。セルロースはグルコースが直線状にいくつもつながった構造をしていて、木材のセルロースでは約10,000個のグルコースがつながっています。セルロースは紙の原料としておなじみです。ヘミセルロースの場合にはグルコース、キシロース、アラビノースといったいくつかの糖が200個ほどつながった形をしています。これらの糖の中にはオリゴ糖として健康食品になっているものもあり、おなじみのものもあります。セルロースが直線状であるのに対してヘミセルロースは枝分かれをしています。リグニンは数多くのフェノール類が複雑に網目状につながった構造をしています。

糖やフェノール類が数多くつながったこれらの3成分はいずれも大きな分子量を持つ高分子で、植物細

第3回 植物を形づくる 主な成分  
香りの図書館 館長 谷田貝 光克 氏

胞壁構成成分として植物の骨格の基礎となっています。木材を形づくるこれらの3成分は鉄筋コンクリートの建物に例えられます。セルロースは大きな建物の基礎になる鉄骨で、リグニンはその間を埋めるコンクリート、ヘミセルロースは鉄骨とコンクリートをなじませ、つなぎあわせる鉄骨についた出っ張りや鉄骨に巻かれた針金などです。木が強い風にも大雨や大雪にも耐えて大地にしっかりと立っているのに対して草などが風になびくのはコンクリートの役目をするリグニンの量が草では木材よりも少ないからです。

量の大小はあるにしても植物に共通に含まれるセルロース。その利用範囲は広いですが、最もよく利用されるのが紙の原料としての利用です。木材をアルカリや酸で煮てコンクリート役のリグニンを溶かしだし、セルロースを取り出したものがパルプです。このパルプから紙が作られます。わが国の紙の原料はほとんどが木材ですが、稲わらやタケなどを紙の原料として使っている国もあります。



© (イラスト) 広報 大塚 晴子

## 活動短信

今回の掲載は  
6月3日～6月21日です。  
寄稿頂いた中には、紙面都合  
や寄稿タイミングで次号以降  
の掲載になるものもあります。  
予めご了承下さい。

◆ 横浜市立南小学校  
足柄体験学習

日 6月3日(火)9:45～15:15、晴れ

場 地藏堂 ～足柄峠～夕日の滝

参 小学5年生 71名、教師 8名

イ L 西出⑫、安部⑤、白畑⑦、武者⑦、小沢⑨、  
永松⑫、高田⑫、大原⑬

金太郎伝説の地として有名な南足柄の足柄古道ハイキングコースを8班に分かれて歩く。心配されていた雨も降らず当日は快晴。

スタート後、茶畑を見下ろす車道脇に生えている黄色の木苺の実が。お腹を壊すのを心配した先生からは、一つまでと言う指示の中、ついつい一つ以上を食べてしまっていた、たくましい生徒たち。若葉生い茂る森の中に入ると、カブトムシ好きの生徒からは、樹液を見つけたたびに明るい声が飛ぶ。

下見では、お昼の場所で、鮮やかな姿をみせていた富士山も、本番では、あいにく霞の中へ。宿泊先で用意されたボリュームたっぷりのお弁当を食べ終わると、今度は山を下る。途中、人工林と自然林がくっきり分かれている場所を過ぎると、川のそばで一休みし、川の冷たい水に触れ元気を取り戻す。歩き疲れてくると、カメラマンのお姉さんが出だし、生徒たちを励まし笑顔にさせる。後方にいたと思ったら、先を歩いて待ち伏せし、シャッターを押すカメラマンに、忍者のようど驚きの声。

見所の、最終地点の夕日の滝に着くと、その迫力に、歩き疲れた生徒たちも喜び、すがすがしい顔に。そして、田んぼの脇で、蛙の合唱を聞き、集合場所に戻る。

2泊3日の最終日にもかかわらず、がんばって歩いた生徒たち、生徒たちが良い経験できるよう企画し実行した先生たち。毎年、卒業文集では、この2泊3日の体験学習が、学校生活で一番思い出に残ったこととして、記録されているとのこと。今回の生徒たちの、「一番の思い出の中」に、私たちインストラクターが少しでもお役に立てていたら、と思いながら、バスで発つ生徒たちに笑顔で手を振り、無事、一人のけが人も無く終了した。

(記 高田 桃子 12期)

## ◆ 川崎市「里山ボランティア育成講座」第1回

日 6月7日(土)9:30～15:00、雨

場 川崎市緑化センター 2階会議室、温室 等

参 37名

スタッフ 市:2名、協:野牛様他2名、  
人材バンク:5名、講師:2名

イ L 山崎⑫、宮下⑩、門澤⑫、源島⑬、溝田⑬

全6回講座の第1回目。市民の関心の高まりと広報の充実により、予定の24人定員を大きく超え、受講生40名、ファシリテーター6名でスタートした。(初回3名欠席)

1. 開講式:公園緑地協会担当部長より安全に怪我のないようにとのご挨拶
2. スタッフ紹介、オリエンテーション

講義①9:50～10:50 「川崎市緑の基本計画を読む」

講師:森山真由美氏(建設緑政局みどりの企画管理課)

3. 講義②11:00～12:00 「ボランティアの意義とボランティア保険について」講師:新垣京子氏(元かわさき市民活動センター職員)

4. 講義③12:40～13:00 「里山活動における諸注意、服装、道具」の説明 講師:協会職員

5. 実習 13:00～13:50 道具の使い方と手入の仕方(4班に分かれて、雨天のため屋内にて実施)

(1) 鎌・・・使い方、引き方、方向、手入れ(鎌研ぎ)

(2) 鋸・・・枝打ち用、竹引き用、大鋸、手入れ(ヤニ取り、ふき取り、さび止め)

(3) 剪定ばさみ・・・使い方、手入れ(ヤニ取り、ふき取り、さび止め)

(4)刈込ばさみ

(5) ナタは今回の講習会の中では、安全確保の観点から使わない

(6) 1本梯子(ロッキーラダーⅡ) 等

6. ワークショップ「班ごとの話し合い・発表」13:50～14:30

班ごとに、自己紹介、各自の狙い・希望などをフリーに、活発に意見交換し、最後に発表しあった。多彩な年齢構成や活動に期待することなどが発表され、今後のグループ活動や講座を離れた場面での連携をも期待させる様相が見て取れた。

7. まとめ、次回の案内、質疑応答後解散 14:30～14:45

(記 溝田 幸和 13期)

◆ JX日鉱日石エネルギー株式会社 根岸製油所  
パートナー林の保全活動 間伐・自然観察・草木染め

日 6月14日(土)10:00～12:00、晴れ

場 やどりき水源林 エネオスの森

参 社員とその家族145名(大人131名、子供24名)

スタッフ 副所長 佐久間 裕 様、事務局等 14名

総合計 159名

県 増田様

== 間伐体験 ==

参 46名(大人44名、子供2名)

イ L 西出⑫、相馬⑤、小野⑦、山崎⑦、齋藤⑧、  
吉田⑩

梅雨時で天候が心配されたが、朝から青空が広がる良い天気となった。我々6名は8時過ぎに集合して、道具をそろえ、打合せを行って、参加者を待った。10時から開会式があり、「間伐」、「自然観察」、「草木染め」の各インストラクターの紹介があり、その後、間伐組は倉庫横の空地に集合し、道具を渡した後、5班に分かれて現地向かった。

後沢から入山し、パートナー林内で各作業エリアに分かれて、10時45分前後から作業に掛かった。今回は、時間に余裕がなく、出来るだけ作業時間を取るため、説明は必要最小限に止めて、作業に取り掛かった。パートナー林は、間伐が進んで簡単に倒せる木が少なく、掛かり木になり易い木や大口径の木が大部分である。時間一杯作業したが、ほとんどの班で掛かり木となり、その処理に時間を取られた。結果として、5班の内、2班が倒木処



理ができず、引き上げることになり、11時50分までにヒヤリハットもなく、全員無事に戻る事ができた。閉会式の後、昼食を取ってから、インストラクター全員で後処理を行うため現場に戻って作業を行い、13時45分に全ての作業を終了した。

(記 西出 健一 12期)

### == 自然観察 ==

参 69名(大人62名、子供7名)

イ L村井⑨、渡部⑦、小沢⑨、杉崎⑩、  
上宮田⑪、大原⑬

2年連続で悪天候のため開催できなかったとのこと今回は最高の天気恵まれ 笑顔がいっぱいです。

当日は ヒル多発を懸念しやどりき大橋から秦野林道往復 1時間のコース設定で散策。

テーマは「五感を使って！」水源林の今を体験！

前日のニュース記事 墜落機影と誤認され大騒ぎとなった「やまぼうし」をご紹介しながら水の役割や丹沢の誕生について説明し参加者と情報交換。

約10種類の植物を手に取り 香りの体験です。

「植物にこんな香りがあったとは！ との感想をいただき限られた時間での おもてなしの意義を感じました。「この経験をだれかに伝えたい」そう 思っていただけなら幸いです。

(記 上宮田 幸恵 11期)

### == 草木染め ==

参 30名(大人15名、子ども15名)

イ L白畑⑦、内野⑨、大塚⑪

例年の木工細工に代わって、初めての草木染め体験です。3班に分かれて染料となる植物の枝葉(ミズキ、コアソ、カツラ、ヤマハノキ)や樹皮(ヒノキ)を採取し、細かく切って水から30分程煮出しました。その間に、染める『綿ローンハンカチ』に模様作りです。輪ゴムや木製棒、木製おはじき、ビーズなどを使って思い思いの模様を作る子どもさん達の表情は真剣でした。煮出して布で漉した染料の色は、想像以上に鮮やかで驚きの声が聞かれました。水に浸して良く搾ったハンカチを皆さんで一斉に染料に入れ、少しずつ加熱します。染まり難い綿ですが、『濃染加工済み』を用意したのでしっかり色が移りました。20分程で染め上げ、水洗いの後、染着と発色を促すために媒染剤に浸すと色が少し変わりました。いよいよ仕上げです。模様を作った輪ゴムなどを外し、よく水洗いをして完成です。くっきりとした模様が浮き上がり、素晴らしい出来栄でした。自分の作ったハンカチに皆さん満足そうでした。時間が少し足りなくて、集合場所に歩いて行きながら乾かしてもらいました。小さな子どもさんにも楽しんでいただけて、またお土産にもなってよい企画だと思いました。

(記 内野 ミドリ 9期)

ニュースレター「しずくちゃん便り」

ホームページは下記URLで見ることができます。

かながわの水環境の  
保全・再生をめざして

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7006/p23426.html>

### ◆ 株式会社 富士通ミッションクリティカルシステムズ 新入社員森林保全活動(下草刈り)

日 6月14日(土)、晴れ

場 南足柄市塚原“はじまりの森”

参 15名

イ L有坂⑧、伊藤⑦

参加された方は、本年度の新入社員(有志)の皆さんで初めての森林保全(草刈り)活動の体験。

到着後、富士通“はじまりの森”ネーミングライツ(看板)前で記念撮影。現場に向う途中で、ヘルメット装着・大ガマを持ち、山に入る前<下草刈り>時の安全に作業をする為の注意事項を確認。

現場は、A班が林道脇、B 班は山に入った平坦地。平成21年に植樹されたヒノキ林。植樹後初めての草刈りを行う場所でクズを初めとする蔓草が縦横無尽にヒノキを被い尽くし、植えた樹は見えない。手とカマで蔓を取除き、樹の葉が見えた所で丁寧に周囲の草を刈り取る作業で、困難を極めた。照り付ける太陽の下、カマを持って草を刈る。初めての保全活動でしたが、ヒノキも7本、顔を出し光を浴びた。作業終了の声を聞いて“もう終わりですか”と残念そう。今回、初めて参加の方ばかりでしたが「又、来たい」、「楽しかった」との声、貴重な体験の1日となった様だ。

(記 伊藤 恭造 7期)

### ◆ 横浜市立都田小学校

#### 体験学習 ～愛川を自然を学ぼう～

日 6月17日(火)、晴れ

場 愛川ふれあいの村 高取山

参 小学4年生 74名、教師等 8名

イ L武者⑦、安部⑤、小野⑦、渡部⑦、小沢⑨、  
永松⑫、小川⑬、藺田⑬

梅雨期であったが幸い天候に恵まれた一日であった。各班10名ほどで終始班ごとの活動であった。準備体操後、愛川ふれあいの村から山道に入っていく。登山は初めての生徒さんが多かったが、705メートルの高取山に皆元気で登頂出来た。途中では歌の合唱も出るほどであった。

山中で出会った植物(アカショウマ、カンアオイの花、テカカズラ等)などを鑑賞し、クサギやマツガゼソウを触って香を嗅いだり、休憩地では水源林の大切さやシカ柵の必要性等を説明すると真剣に耳を傾けてくれた。

珍しい「タマネギ石」のところでは、太古の昔から火山活動をしている地球の不思議さを感じているようであった。

小休憩の時に、人工林と自然林の違いを説明し、杉とヒノキの見本を見せた。すると、サッカーボールにそっくりのヒノキボックリに歓声をあげていた。ヤマビル心配もあったが、天候に恵まれたおかげでほとんどの生徒さんは無事であった。中にはヒルってどんな形ですか？と質問をする生徒さんもあった。

4年生になったばかりの幼い子供たちが無事に頂上に着き、開けた展望に感動していた。そして美味しくそうにお弁当を食べていたのが印象的であった。

下山も無事に出来て、やり遂げた達成感に皆の顔が

輝いていたのを思い出す。

(記 小川 和恵 13期)

# ◆ 日揮株式会社 パートナー林活動 枝打ち体験

日 6月21日(土) 10:00～14:00、曇り時々晴

場 塚原水源林

参 社員と家族12名

(大人9名、子供3名(小学生2名、幼児1名))

イ L阿部⑧、杉崎⑩

インストラクターは現地(塚原水源林)に9時集合、ミーティング後、倉庫から道具(鋸、ヘルメット、手入れ具)を広場へ運搬。

9時50分頃、佐藤さん(1期)の引率で日揮(株)社員(家族含む)が自家用車で現地に到着。

挨拶・紹介・作業手順(目的・方法・安全等)・体操・集合写真を撮り現場へ向かう。

作業場への道すがら、ヤマグワやヒメコウゾの熟した実を味わったり、白い尾状のオカトラノオや紅桃色のシモツケの花を愛でる。

作業場は13年生のヒノキ林で、家族組と単身組に分かれ、家族組は比較的傾斜の緩やかなところを選定する。それぞれ作業前にインストラクターが、鋸の使い方や安全作業の実演指導する。

幼児のヘルメットに鋸の脇差姿は、勇ましくもほほ笑ましく、恰好よく決まっている。

木の下部を子供が、その上はお母さんが、そのまた上の高い所はお父さん。一本を家族全体の協働作業で仕上げる。家族のコミュニケーションづくりには最適な活動のようです。

12時作業終了し、駐車場で道具の手入れを行い昼食。昼食時、スギとヒノキの違いやスギの枯葉を燃やし、その煙の匂い当てや、クズの蔓のシャボン玉遊びで自然や森林整備活動の楽しさをチョコット味わってもらった。

参加者2名(男女各1名)が、かながわ森林インストラクター14期生へのチャレンジを示唆していたので期待しましょう。

子供が一人、鋸に指をあてたが、ごく軽傷で済んだ。全員に怪我・事故無く無事終了。笑顔で「また来たい」と満足した様子で解散。

(記 杉崎 恒三 10期)

# ◆ 株式会社鈴廣蒲鉾本店 森林間伐体験

日 6月21日(土) 10:00～12:30、曇り

場 やどりき水源林「恵水の森」

参 鈴廣顧客様:14名(男性4名、女性7名、子供1名)

鈴廣本店スタッフ:2名

県 増田様

イ L小沢⑨、西出⑫

湿度は高いが気温は低めで、まずまずの天気である。我々2名と増田様は9時に集合して、現地の下見と2班分各1本の選木を行い、倉庫に戻って道具をそろえ、打合せを行って、参加者を待った。10時過ぎに参加者とスタッフが到着し、挨拶、準備体操、道具を渡した後、2班に

分かれて現地に向かった。

現地到着後、各作業エリアに分かれて、10時45分頃から作業に掛かった。今回の参加者は、ほぼ全員が間伐初体験という事で、森林整備の必要性、整備の方法等を説明した後、間伐の手順を説明して、作業に入った。2班とも、対象木はヒノキの35年生程度、樹高約15mで、両班とも、多少の掛かり木となったが、それ程手間取ることもなく、横にする事ができた。伐倒時には全員の歓声と拍手が上がった。その後、伐倒木の処理とコースター作りを行い、予定より若干遅れて、12時15分頃にヒヤリハットもなく、全員無事に戻る事ができた。その後、道具の手入れと閉会の挨拶があり、解散した。

(記 西出 健一 12期)

# ◆ 県民参加の森林づくり 竹林整備

日 6月21日(土) 8:30～13:00、曇り

場 中井町比奈窪

参 大人84名

財 内海課長、靱山様、☒青木様、

中井町 井上様

南足柄森林組合 米山様他1名

イ L清水⑧、佐藤⑤、永野⑥、宮本⑥、伊藤⑦、山崎⑦、鈴木⑦、水口⑨、中元⑩、上田⑩、伊東⑩、佐藤(義)⑪、山口⑪、石川⑫、内田⑬、佐藤⑬

昨年に続いての整備活動で、竹林として整備する領域(1班)と針葉樹・広葉樹林内にある真竹(断然竹が多い)を除伐(4班)が今日の目標である。

真竹の著しい繁殖力と折れ易く枯れ竹も多い斜面地で活動の成果をどの程度確認し合えるだろうかと一抹の不安を抱えていたが竹林整備活動は見事な成果を上げていた。しかし、真竹の筍の美味しさ、料理の仕方、採取の仕方を参加の皆さんが知っていたら除伐作業がもっと効果的に楽しくできたのかな?とも思う。

今回からか?昼食後に神奈川の森林再生と水源林づくり事業の成果を報告しながら班別ミーティングを実施し、参加者からの意見を聴取した。参加者が自らの活動を含め森林づくりの成果を確かめ合い、参加への意欲を高めることと期待して会場を後にした。

(記 清水 良一 8期)

## 投稿概略フォーマットと略語の説明

☐ 日付 (できれば時間と天気も)

☐ 場所

☐ 参加者

☐ 県 (神奈川県自然環境保全センター・水源の森林推進課)

☐ 財 ((公財)かながわトラストみどり財団)、☒ 看護師

☐ スタッフ 例 小田原市森林組合・XX様

例 川崎市公園緑地協会・XX様

☐ : インストラクター (○数字: 期) ☐ : 研修枠  
(以下本文を概ね400字を目安として執筆ください)

\*\*活動終了後の速やかな投稿をお願いいたします。\*\*



## やどりき水源林 ミニガイド

### 7月のトピックス

ハナイカダの実 間もなく黒い実に



7.12.撮影 林道コース

### 8月の水源林

やどりきに来て、綺麗な川での川遊びや滝郷の滝で猛暑を吹き飛ばしましょう。都会からの近距離ですが、別世界が広がります。

### 「森の案内人」情報

●実施時間: 毎週土曜・日曜・

AM10時・PM1時、1～2時間程度

●集 合: 水源林入口ゲート前

●内 容: 森林インストラクターが自然観察にご案内します。森林のしくみ手入れなどについて説明致します。参加自由、参加費無料

\*10人以上の団体は事前に下記までご連絡ください。

●問合せ: (公財)かながわトラス

みどり財団 TEL: 045-412-2255

携帯: 090-8580-5348

FAX: 045-412-2300

●ホームページ: <http://www.ktm.or.jp>

●E-mail: [midori@ktm.or.jp](mailto:midori@ktm.or.jp)

●やどりき水源林までの道順

小田急線新松田駅または JR 御殿場線松田駅下車、富士急湘南バス「寄(やどりき)」行き乗車約 25 分。バス下車後(案内板あり)川沿いに徒歩 35～40 分。

寄大橋の右横が水源林ゲートです。

## イベント情報 & ご案内

### 県立生命の星・地球博物館 特別企画展

#### 『どうする? どうなる! 外来生物 とりもどそう 私たちの原風景』

2014年7月19日(土)～11月3日(月)まで  
9時～16時30分(入館は16時まで)

近年、各地で問題になっている「外来生物」をテーマに、その由来や生息状況をはじめ、実際に定着した外来生物が引き起こしている様々な事例と対策を紹介します。

神奈川県立生命の星・地球博物館  
神奈川県小田原市入生田499  
TEL0465-21-1515, fax046523-8846



### ◇ 森のなかま原稿募集 ◇

会員・購読の皆様からの原稿を募集しています。

<広報全般についてのお問い合わせ>

松本 保

Mail: [matsutamo@jcom.home.ne.jp](mailto:matsutamo@jcom.home.ne.jp)

Tel: 090-7962-3168

<電子配信担当> 赤崎 さほり

〒221-0865

横浜市神奈川区片倉 2-1-50

Tel: 090-6150-6173

Mail:

[s\\_akasaki-](mailto:s_akasaki-k_instructor@live.jp)

[k\\_instructor@live.jp](mailto:k_instructor@live.jp)

<メール・手書き原稿送り先>

【本誌】松本 保

〒246-0037

横浜市瀬谷区橋戸 3-46-17

Fax: 045-301-9401

電話連絡先: 090-7962-3168

Mail: [matsutamo@jcom.home.ne.jp](mailto:matsutamo@jcom.home.ne.jp)

【別冊】水口 俊則

〒250-0871

小田原市下堀 123

Tel/Fax: 0465-42-7240

Mail: [minagold109@kjd.biglobe.ne.jp](mailto:minagold109@kjd.biglobe.ne.jp)

【CCで】竹島 明

〒238-0045

横須賀市東逸見町 3-7

Tel/Fax: 046-825-9281

Mail: [2nahemi0818@kce.biglobe.ne.jp](mailto:2nahemi0818@kce.biglobe.ne.jp)

原稿は随時受け付けています。

ホームページでは綺麗なカラーと過去号がご覧いただけます。

<http://www.forest-kanagawa.jp>

(HP 担当 井出 恒夫)

### 編集後記

★ 意を決して親不知を抜歯しました。これで頭痛や肩凝りが減れば嬉しい...

(赤崎)

★ この暑さや、ゲリラ豪雨 などこれら異常気象、例年威力が増すばかりで将来がとても心配です。

(水口)

★ 広報部の会計を担当しておりますが、6月末に13期小川様へ無事バトンタッチ致しました。貴重な体験をさせて頂き感謝です。会の業務はエンドレスに次の人へと回す事がポイントだと思います。

(小沢)

★ 梅雨が明けてと思ったら、今年も暑い夏になりそうです。汗をかいて体温を下げるのですが、体温に近い温度では下げる事ができません。森に入って涼もうと !!

(松本)

### ◇ 年間購読のお申し込み

「森のなかま」年間購読をご希望の方は、郵便局備付けの郵便振替を利用してお申し込み下さい。郵便振替口座 00230-0-2454 かながわ森林インストラクターの会宛まで購読料年2000円をお振込み下さい。振替用紙には、必ず、住所、氏名を明記して下さい。振替用紙到着の翌月号から12回/1年間お届け致します。(頒 価 200円 送料共)

### 松田付近イベント情報 !!



#### “第37回

#### まつだ観光まつり”

8/23(土)15時～21時

場所: 松田町酒匂川

町民親水広場



#### “第15回

#### あしがら花火大会”

8/23(土)20時打上開始

松田町会場:

酒匂川町民親水広場

開成町会場:

水辺スポーツ公園

散策、ボランティア活動の  
お帰りにお越しください!!  
～ お 食 事 処 ～  
(もちろん冷たいお飲み物も)

## こ ま ち

### 山 麓 の オ ア シ ス ③

小田急 新松田駅踏み切り際

緑の募金箱協力店

編集人: 松本 保

事務局: 竹島 明

広報部: 小沢章男 水口俊則

鈴木 朗 徳岡達郎 大塚靖子

赤崎さほり 小川和恵 小池 哉

支援

伊藤恭造 川森健司